



ミニデイサービス便り NO.7

4月11日(木)晴れ
利用者さん・8名(別2姓6) スタッフ・11名 車椅子5台

野外ミニデイ 名古屋城へお花見

お花見をぜひ皆さんと一緒に市の福祉バス「思いやり号」をお借りしてのデイサービス。心配していたお天気もお花も十分で、さくらとお城の見事なコントラストに皆さん大喜び。

車椅子の方、車椅子を押される方、ここではお互い様。売店でビールを飲む方、アイスクリームを買う方、日だまりでお菓子を食べながら日向ぼっこ。

初めて天守閣へ上られた方や車椅子で頑張った方、目が少々不自由な方も、付き添うスタッフとの会話や風の心地と花の匂いや手の感触で十分なお花見。

「一人では行けないけれど連れて下さるなら」「もう死ぬまで見られないと思っていた」「寿命が延びた」等とそれぞれおっしゃる皆さん。親切な運転手さんが帰りもう一度桜の通りをぐるりと回って下さった。



4月18日(木) NO.8
利用者さん・6名(別2姓4) スタッフ・10名(内姓員さん2)

言葉あそび

3人づつにそれぞれ五・七・五のことばを別々に好きなように書いてもらってつなぐ即席俳句の試みをしました。一応題をきめて、そこから想像される言葉を五文字を担当する方、七文字を担当する方それぞれに勝手に書いてもらいました。

次々開けて、つないでみましたら、見事な俳句が出来上がりました。

- 作品
- 金のしゃち／ぼんやりしてて／なつかしい
 - しだれさくら／ひでよしのよう／春の日に
 - 朝風呂で／楽しい日だが／困ったな
 - 楽しいです／心弾む／笑い顔
 - なつかしみ／ご飯を食べた／五平もち
 - 花吹雪／保育園児の／花びらを

お昼ご飯はみんなでチラシ寿司を作っていました。おやつは蒸しパンをふかして・・・

5月のデイサービス 5月2日(木)と5月16日(木)

車両競技公益資金記念財団から
当センターへ助成金決定

用具保管用物置一式十万円

平成7年度のボランティア活動の推進助成事業として、当センターのミニデイサービス活動に対し、用具保管用物置一式の助成がいただけるとのことになりました。事務所から毎回荷物を運んでいました。これで大変さが大部分解決されました。ミニデイサービスを行う場所である研修保育園の好意も得られ、このほど保育園運動場隅に物置が設置されました。心から感謝申し上げます。

講座開講

平成8年度の養成講座が5月8日(水)から始まります。受講されます方は欠席のないようお願い致します。

午前10時から一宮スポーツ文化センター2階第3会議室です。

5月の予定	
1日(水)	会報「まごころ尾張」発行 「あいふるの里」ほんだら寺車椅子介助ボランティア 運営委員会
2日(木)	ミニデイサービス -館ボランティア 松本、木村
8日(水)	平成8年度養成講座開講 あいふるの里 バスピクニック車椅子介助ボランティア
9日(木)	-館ボランティア 松原、山口
10日(金)	運営委員会
13日(月)	定例会 思いやり会館 -館ボランティア 平井、鈴木
15日(水)	養成講座
16日(木)	-館ボランティア 宮田、柳田 ミニデイサービス
17日(金)	運営委員会 -宮市在宅療養支援システム実務者会議
20日(月)	-館ボランティア 谷、岩田
22日(水)	養成講座
23日(木)	-館ボランティア 猪野、山田
24日(金)	運営委員会
25日(土)	あいふるの里 開祭祭
27日(月)	-館ボランティア 柳田、小畑
29日(水)	養成講座
30日(木)	-館ボランティア 川崎、安福
31日(金)	運営委員会

無影灯

〔指導者の資質〕

谷 一夫

住専問題を伝えるニュースに接するたびに、言い訳、責任のなすりあい、問題のすりかえ、開き直りに終始する関係者の態度にイライラを募らせていたが、その間を縫って、ちょっといいニュースがあった。菅直人厚生大臣のことである。

細川首相が誕生したとき、日本の戦争責任について、きわめてわかりやすい見解を表明した。あのときに感じた感動を再び味わうことができた。国の責任を認め謝罪したからといって、被害エイズに苦しむ人達が健康を回復するわけではないが、深々と頭を下げる大臣の姿を見て、新鮮な思いを抱いたのは事実である。しかし考えてみれば、悪いことを悪がったといって謝るのは、人間として当然のこと。その当然のことに感動しなければならないところに、日本の悲劇があるのであろう。

それにしても、大臣の謝罪の伏線となった、「厚生省が何年もないないと言い続けてきたエイズに関する資料が、ロッカーの奥から発見された」という一件はいったいなんであろうか。もんじゅ、住専にも共通する、官僚の「臭いものにふた・問題先送り体質」と、それを打破しコントロールすることができない、政治家の「官僚のいいなり体質」を改善しないかぎり、日本の未来に光明はない。

「率直に正直にあやまちを認める」ことが、指導者のきわめて重要な資質のひとつであるということ、菅厚相は示してくれたように思う。「遺憾である」という類いの言葉を使わず、普通の日本語で語りかけたことも、爽やかな印象を与えた。

(谷医院院長)

会員の皆様へ

新年度の継続申し込みありがとうございました。今年度もよろしくお願い致します。

申し込みがまだの方は、平成8年度の名簿作成がごさいますのでお早めによりお願い致します。

◆◆ 新しい「チラシ」ができました ◆◆

総会で利用料改定が決まりましたので、チラシを新しく作り直しました。

事務所に置いてありますので必要な方はご利用下さい。

6月の定例会は

6月3日(月) 午前9時45分～午後2時30分 思いやり会館

- ◆ケアをされた方は 9時45分～10時15分
- ◆定例会及びケア検討会 10時15分～2時30分

この日はケアはお休みです。利用会員さんご承知下さい。

協力会員さんへはご出席下さい

